

平成 21 年 1 月 9 日

情報通信審議会 分科会・部会活動状況

1. 開催状況

前回の報告時(平成 20 年 2 月 15 日)以降の、会議の開催状況は以下のとおり

- ①情報通信技術分科会 : 6 回開催(第 57 回～第 62 回)
- ②情報通信政策部会 : 2 回開催(第 29 回・第 30 回)
- ③電気通信事業政策部会: 3 回開催(第 1 回～第 3 回)

2. 審議状況

①情報通信技術分科会

《期間中に取りまとめた答申(9 件)のうち主な案件》

※ 詳細は(別添 1)のとおり

- (1)「我が国の国際競争力を強化するための ICT 研究開発・標準化戦略」について
【総会答申案件】
- (2)「携帯電話等の周波数有効利用方策」のうち「第 3 世代移動通信システム(IMT-2000)の高度化のための技術的方策」に関する一部答申

《現在審議中の案件(5 件)(近々答申が予定されているもの)》

- (1)「Ku 帯ヘリコプター衛星通信システムの技術的条件」について
【平成 20 年 7 月 29 日付け諮問第 2025 号】
- (2)「S バンドを用いる国内移動体衛星通信システムの高速化に関する技術的条
件」について【平成 20 年 7 月 29 日付け諮問第 2026 号】
- (3)「放送システムに関する技術的条件」のうち「携帯端末向けマルチメディア放
送方式の技術的条件」について【平成 18 年 9 月 28 日付け諮問第 2023 号】
- (4)「Ku 帯 VSAT システムの高度化に関する技術的条件」について
【平成 20 年 12 月 11 日付け諮問第 2027 号】
- (5)「2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの技術的条件」のう
ち「小電力レピータの技術的条件」について
【平成 18 年 2 月 27 日付け諮問第 2021 号】

②情報通信政策部会

《期間中に取りまとめた答申（3件）》

※ 詳細は（別添2）のとおり

- (1) 「地上デジタル放送の利活用の在り方と普及に向けて行政の果たすべき役割」について【総会答申案件】
- (2) 「デジタル・コンテンツの流通の促進」及び「コンテンツ競争力強化のための法制度の在り方」について【総会答申案件】
- (3) 「生産性向上のためのICT共通基盤の整備方策」について【総会答申案件】

《現在審議中の案件（4件）》

- (1) 「21世紀におけるインターネット政策の在り方」について【平成13年3月28日付け諮問第3号】

※ 平成20年11月10日より「トップレベルドメインの名称」、「新ドメイン管理運営者の定め方」及び「管理運営業務の適正性の確保の方法」等について、インターネット基盤委員会において調査審議を再開。

- (2) 「地上デジタル放送の利活用の在り方と普及に向けて行政の果たすべき役割」について【平成16年1月28日付け諮問第8号】
- (3) 「コンテンツ競争力強化のための法制度の在り方」について【平成19年6月14日付け諮問第12号】
- (4) 「通信と放送に関する総合的な法体系の検討」について【平成20年2月15日付け諮問第14号】

③電気通信事業政策部会

《期間中に取りまとめた答申^(注)（1件）》

※ 詳細は（別添3）のとおり

- 「ユニバーサルサービス制度の在り方」について【平成20年4月22日付け諮問第1208号】

(注) 組織再編後（平成20年7月4日以降）のものに限る。

以 上

(別添 1)

情報通信技術分科会の答申案件一覧

(平成 20 年 2 月 15 日以降) 計 9 件

答申年月日	審 議 事 項
平成 20 年 3 月 26 日 (第 57 回)	「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件について」のうち「小電力を用いる自営系移動通信の利活用・高度化方策に係る技術的条件」に関する一部答申
	[概要] 本件は、簡易無線局等に適したデジタル方式とその利用拡大、動物の検知通報システムの導入、ラジオコントロールの新方式の導入とその利用拡大にそれぞれ必要となる技術的条件について検討したもの。
	「ネットワークの IP 化に対応した電気通信設備に係る技術的条件」のうち「050-IP 電話等の基本的事項に関する技術的条件」に関する一部答申
	[概要] 本件は、IP ネットワークのネットワーク構成が、現行のアナログ電話ネットワークと異なることから、ネットワークの IP 化に対応するための課題が生じているため、昨年の 0 A B ~ J IP 電話に引き続き、050-IP 電話等の技術的条件について検討し、発信者番号偽装対策等について取りまとめたもの。また、0 A B ~ J 番号を使用する IP 電話端末の試験方法及び、新たなサービスとして、コンテンツ配信、固定・移動シームレス、端末・ネットワークとの接続について検討課題を抽出し、今後のサービスの状況や標準化動向に応じて検討を具体化していく基礎を取りまとめたもの。
平成 20 年 6 月 12 日 (第 59 回)	「海上無線通信設備の技術的条件」のうち「簡易型 A I S (船舶自動識別装置) 及び小型船舶救急連絡装置等の無線設備に関する技術的条件」に関する一部答申
	[概要] 本件は、簡易型 A I S と小型船舶救急連絡装置等の 2 件の技術的条件について審議したもの。 簡易型 A I S は、大型船舶の衝突防止や航行の安全確保に必要不可欠となっている A I S を小型の船舶にも普及させるため、機能を簡易化、小型化したものであり、小型船舶救急連絡装置等は、既存の無線機器を用いてデータ伝送を行うことにより、小型漁船等における海中転落の早期救助や、船団操業する小型漁船グループにおける位置情報の伝送を可能とするシステムである。
	《参 考》 「我が国の国際競争力を強化するための ICT 研究開発・標準

答申年月日	審 議 事 項
	<p>化戦略」について 【総会答申案件】</p> <p>[概要]</p> <p>我が国の国際競争力を強化するための研究開発・標準化戦略として、昨年8月2日に、総務大臣より当審議会の総会に諮問された案件であり、中長期に渡って我が国の国際競争力を強化する観点から、主に研究開発・標準化戦略について、検討をおこなったもの。</p> <p>研究開発については、研究開発の効率的・効果的な推進のため、主に研究開発課題とその目標等を明確に設定した研究開発ロードマップの策定と、研究開発推進方策として、今後積極的・重点的に取り組むべき研究開発課題の明確化を行った。</p> <p>また、標準化については、我が国が戦略的かつ重点的に国際標準化活動に取り組むべき技術分野を明確にするとともに、ICT標準化戦略マップの策定など、産学官連携による「ICT標準化・知財センター」を中心とした国際標準化活動強化策の検討を行った。</p> <p>審議の結果、答申（案）を了承し、情報通信審議会 総会へ、当分科会からの答申（案）として提案することとしたもの。</p>
<p>平成 20 年 7 月 29 日 (第 60 回)</p>	<p>「放送システムに関する技術的条件」のうち「衛星デジタル放送の高度化に関する技術的条件」に関する一部答申</p> <p>[概要]</p> <p>本件は、2011 年からの新たなBSデジタル放送に向け、衛星デジタル放送において、より効率的に伝送が可能となる最新技術を最大限活用することを目的に審議を行い、その高度化に関する技術的条件について取りまとめたもの。</p> <p>「携帯電話等の周波数有効利用方策」のうち「2GHz帯におけるTDD方式を活用した移動通信システムの技術的条件」に関する一部答申</p> <p>[概要]</p> <p>本件は、アイピーモバイル株式会社による特定基地局の開設計画の認定の取り消しが行われていた2GHz帯のTDDバンド（2,010-2,025MHz）において、今後の社会・経済の高度化にともなう高速・大容量通信需要に対応するものとして、これら社会的・経済的な需要に対応するものとして、高速データ通信を実現するTDD方式を活用した新たな移動通信システムに必要な技術的条件について審議を行ったもの。</p>
<p>平成 20 年 10 月 9 日 (第 61 回)</p>	<p>「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「CISPR大阪会議 総会対処方針」に関する一部答申</p> <p>[概要]</p> <p>本件は、本年10月20日から大阪市内において開催が予定されてい</p>

答申年月日	審 議 事 項
	<p>る、第33回C I S P R 総会における対処方針について審議を行ったもの。</p> <p>「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「特定ラジオマイクの高度化に向けた技術的条件」に関する一部答申</p> <p>[概要]</p> <p>本件は、放送番組制作やコンサート、舞台劇場、イベント会場等で用いられる高音質型のワイヤレスマイクの無線局である特定ラジオマイクにデジタル方式の導入を図るもの。</p>
<p>平成 20 年 12 月 11 日 (第 62 回)</p>	<p>「携帯電話等の周波数有効利用方策」のうち「第3世代移动通信システム (I M T - 2 0 0 0) の高度化のための技術的方策」に関する一部答申</p> <p>[概要]</p> <p>本件は、第3世代移动通信システム (I M T - 2 0 0 0) の高度化システムとなる 3.9 世代移动通信システム等の導入に向け、必要な技術的条件等の審議を行ったもの。</p> <p>「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件について」のうち「気象観測用ラジオゾンデの高度化のための技術的条件」に関する一部答申</p> <p>[概要]</p> <p>本件は、気象観測用ラジオゾンデについて、狭帯域化、多チャンネル化等の高度化のため、必要な技術的条件等の審議を行ったもの。</p>

情報通信政策部会が取りまとめた答申（案）一覧

(平成20年2月15日以降) 計3件

取りまとめ年月日	審議事項
平成20年6月23日 (第30回)	「地上デジタル放送の利活用の在り方と普及に向けて行政の果たすべき役割」について 【総会答申案件】
	[概要] 本件は、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に向け、①衛星セーフティネットの実施策、②経済弱者への支援策、③共聴施設への対応、④広報・相談体制の充実、⑤アナログ放送終了のための体制と計画、⑥その他、地上デジタル放送推進全般について検討し、第5次中間答申（案）を策定したものの。
	「デジタル・コンテンツの流通の促進」及び「コンテンツ競争力強化のための法制度の在り方」について 【総会答申案件】
	[概要] 本件は、コンテンツの競争力強化に向け、①コンテンツの取引に必要な情報の集約・公開等を行うための組織、制度、②コンテンツ保護と利便性のバランスに配慮しつつ、不正流通の防止の実効性を更に高めるための技術や制度、③より質の高いコンテンツの制作・供給を促進するための環境整備等について検討し、また、地上デジタル放送のより効果的かつ着実な普及方策や、インターネットの利用・普及の推進等の観点からも検討し、第5次中間答申（案）を策定したものの。
	「生産性向上のためのICT共通基盤の整備法策」について 【総会答申案件】
	[概要] 本件は、平成19年4月20日に総務省において策定・公表された「ICT改革促進プログラム」を受け、①オープンで総合的なコード体系の在り方、②業種・業界横断での電子タグの導入・普及方策、③ASP・SaaSの普及促進・高度化方策について検討し、答申（案）を策定したものの。

(別添 3)

電気通信事業政策部会の答申案件一覧

(平成 20 年 2 月 15 日以降) 計 1 件

答申年月日	審 議 事 項
平成 20 年 12 月 16 日 (第 3 回)	<p data-bbox="544 445 1182 481">ユニバーサルサービス制度の在り方について</p> <p data-bbox="544 495 624 526">[概要]</p> <p data-bbox="544 539 1433 862">本件は、ユニバーサルサービス制度稼働後、同制度を取り巻く市場環境が急速に変化しており、ブロードバンド化が進展し、IP 電話の加入者が大幅に増加する一方で、加入電話の加入者数が減少する等、回線交換網から IP 網へのマイグレーションの影響が顕在化してきていること等を踏まえ、ユニバーサルサービスの範囲、ユニバーサルサービスの維持に係る費用の算定方法及び同費用の負担方法等、ユニバーサルサービス制度の在り方について審議したものを。</p>